

2016年度 現代文B(2年)シラバス

校長	印	教頭	印
----	---	----	---

担当者:

科目	単位数	指導学年	使用教科書
現代文B	2単位(64時間)	2学年	大修館書店『精選現代文B』のI
科目の目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。	普通科	

月	単元名	主な単元の目標 (評価規準)	教材	領域(時間)			主な学習の目標 (評価規準)	評価の観点					評価方法等
				A (話すこと・ 聞くこと)	B (書くこと)	C (読むこと)		関心・ 意欲・ 態度	話す・ 聞く 能力	書く 能力	読む 能力	知識・ 理解	
4	一 随想・評論	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考え方や物事を見る観点を学び、ものの見方や考え方を深める。 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	・可能無限			3	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を正確に読み取った上で、それを自分の問題として受け止め、考えをまとめる。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 作文 定期考査
			・ミロのヴィーナス			3	<ul style="list-style-type: none"> 対比・逆説・比喩などの表現技法を理解し、筆者の美についての発想をとらえる。 表現上の工夫を生かし、自分の感想をまとめ、考えを深める。 	○	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 定期考査
5	二 小説(一)	<ul style="list-style-type: none"> 小説の構成、登場人物の性格、心理等に注意し、細部の表現をも深く理解し、味わうことのできる力を養う。 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。(学習指導要領イ) 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	・山月記			5	<ul style="list-style-type: none"> 漢文調の文体や寓意的な表現に注意しながら内容をとらえ、描かれた人物、情景、心情などを読み味わう。特に、自分と「自己」との関係について考える。 	○		◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 作文 定期考査
			・待つ			4	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の複雑な心理を読み取り、作者が何を描こうとしたのかを考える。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 紹介文 定期考査

6	三 評論(一)	<ul style="list-style-type: none"> ・普段何気なく見過ごしている事柄を見つめ直すことによって、新しい視点で眺める問題意識を喚起する。 ・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) ・文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) ・目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族化するペット 	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットを巡る状況から導かれる現代社会の様相について把握し、問題点や社会の変化について自分の考えをまとめる。 	○	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・システムとしてのセルフサービス 		3	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な活動をシステムとしてとらえた文章を読み、その表現や論考の手法を理解し、自己の置かれている社会についての見方を養う。 ・本文の表現や内容に即して、話し合いや発表を行い、自らの意見をもつ。 	○	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・作文 ・定期考査 		
7	四 詩	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の音読や鑑賞を通して名作に親しむ。 ・文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。(学習指導要領イ) ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辭などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・竹 ・蟬頃 ・樹下の二人 ・永訣の朝 ・I was born 		3	<ul style="list-style-type: none"> ・詩歌を音読することで、その独特のリズムを味わう。 ・詩歌における技法、表現の特色などを理解する。 ・作者の思想、感情を理解する。 ・詩歌の史的展開の概略を理解する。 ・詩歌を読むおもしろさを体験することによって、詩歌への興味、関心を持つ。 	○	○	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・音読 ・ノート ・作文 ・定期考査
9	五 評論(二)	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考察を読み取り、社会や科学への理解を深める。 ・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) ・文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) ・目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・分かち合う社会 		3	<ul style="list-style-type: none"> ・考察から導かれる筆者の主張を正確に把握し、人間社会の普遍性について考えるとともに、科学的に物事をとらえることの大切さやおもしろさを味わう。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査
		<ul style="list-style-type: none"> ・科学の現在を問う 		4	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や、段落相互の関係を読みとりながら、筆者の主張や内容をとらえる。特に、現代における科学のあり方について考える。 	○	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査 		
10	六 小説(二)	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の主題や寓意を読み取り、優れた人間批評の在り方や、小説が成立する背景について考える。 ・文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。(学習指導要領イ) ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辭などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・巨人の接待 	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や情感を読み取り、言語や文化、平和、戦争といったテーマについて筆者が何を描こうとしたのかを考える。 	○	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・山椒魚 		4	<ul style="list-style-type: none"> ・山椒魚や小エビの行動や心理の変化を正確に把握し、・寓話的な話のおもしろさを味わう。 	○	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・ワークシート ・定期考査 		

11	七 評論(三)	<ul style="list-style-type: none"> ・言語を対象とした評論を学ぶことで、言語に対して自覚的になり、言語生活の具体的な事柄に関心をもつ。 ・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) ・文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) ・目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・人を指す言葉—— 自称詞・対称詞・他称詞 			3	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語に関する論証の展開、結論を正しくとらえ、自称詞・対称詞・他称詞以外の人を指す言葉にも目を向けて日本語に対する興味を深める。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・ワークシート ・定期考査
			<ul style="list-style-type: none"> ・敬語への自覚、他者への自覚 			3	<ul style="list-style-type: none"> ・論理の展開や要旨を叙述に即して的確にとらえる。 ・「敬語」と「他者への自覚」との関係を論理として読み取り、筆者の主張について、自分の意見をもつ。 	○	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査
12	八 小説(三)	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の生き方を主体的にとらえながら、作品のテーマについて深く考え、自己の生き方や人間観、他者の存在などに対する自覚的な態度を養う。 ・文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。(学習指導要領イ) ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ころ 			6	<ul style="list-style-type: none"> ・描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりする。特に、小説の鑑賞力を培い、おもしろさを味わう。 	○	◎	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・ワークシート ・作文 ・定期考査
1	九 評論(四)	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的・概念的な用語や表現を理解し、そのような表現と具体的な現実との対応を考えながら読み進める能力を身につける。 ・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) ・文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) ・目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「である」ことと「する」こと 			4	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や、段落相互の関係を読み取りながら、筆者の主張や内容をとらえる。 ・特に、日本の「近代」のあり方について考える。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・感想文 ・定期考査
			<ul style="list-style-type: none"> ・世界は、いま— 「多文化世界」の構築 			5	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や、段落相互の関係を読みとりながら、筆者の主張や内容をとらえる。特に、現代の国際社会における文化の多様性について考える。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査
2	十 さまざまな文章—— 社会生活と文章	<ul style="list-style-type: none"> ・文章にはさまざまな形式や文体があることを学び、自ら表現しようとする意欲を高める。 ・目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「お」と「ご」の使い分けについて 			1	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の揺れについての具体的な事例をもとに、言葉の本質を考え、その他の身近な例を考える。 ・図表から正確に情報を取り出し、意味を理解する。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・作文
			<ul style="list-style-type: none"> ・世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約(前文) 			1	<ul style="list-style-type: none"> ・条約や法律の文章の特徴を明らかにして、形式や文体の多様さについて理解する。また、関連するものを調べるなどして、視野を広げる。 	○			◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート

			・こんな人を見た。(地下鉄の乗車マナーを促すポスター)		1	1	・広告に使われる文章の手法を理解し、自分でも作成することを試みる。	○	◎	○	○	○	・観察(発言・発表) ・ノート ・作品
3	さまざまな文章 ——近代の文章	・近代の文章について、語句の意味や用法を的確に把握して文章を読解し、文章の変遷について関心をもつ。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領才)	・たけくらべ			2	・雅俗折衷の文語体の文章に慣れ親しみながら、描かれた人物、情景、心情などを読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりする。特に、少年少女期の終わり頃の心情描写を読み味わう。	○	○		◎	○	・観察(発言・発表) ・ノート ・作文 ・定期考査
			・武蔵野			2	・明治期の言文一致体の文章による自然描写を読み味わう。特に、「自然」がどのように発見されていったか、について考える。	○	○		◎	○	・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査